

ねんりんピック岐阜大会2025 結果報告
(テーマ：清流に 輝け ひろがれ 長寿の輪)

2025年10月18-21日、ねんりんピック（第37回全国健康福祉祭）が岐阜県において開催されました。31の運動・文化種目が行われる中、さいたま市からは役員を含め約150人の選手団が参加しました。また、来年は埼玉県開催・テニスは大宮公園で行われるということで、さいたま市役所の担当者・県テニス協会の役員等が視察員として訪れていました。テニス競技は下記6名がさいたま市の代表選手として参加しています。

男子70才以上	女子60才以上	男子60才以上
琴野 実（与野TC）	塩川久美子（トラッキー）	武川 武（でんでんむし）
清水保弘（与野TC）	飯島久美子（遊友族）	中村一郎（浦和パークTC）



開会式会場にて

（10/18 総合開会式）

岐阜メモリアルセンター長良川競技場にて、参加する全選手・役員がフィールド上に集まる中で盛大な開会式が行われ、皇室をお迎えしての式典や郡上踊り等の郷土芸能のパフォーマンスを楽しみました

（10/19 テニス交流大会ラウンドロビン）
テニスは国際大会も行われる長良川テニスプラザ16面で64チーム16ブロックのラウンドロビンの予定でしたが、雨天により室内4面での超短縮試合となってしまいました。

（1対戦1試合のみ、10ポイントタイブレーク）
結果は愛知県に続く2位となり、明日は2位トーナメントに参加することとなりました。天候が回復した午後からはコートが解放され、山口県と練習試合を行い交流を深めました。



ラウンドロビン対戦チーム
(愛知県、山形県、鳥取県、さいたま市)



2位トーナメント東京A戦前

（10/20 2位トーナメント）

明け方雨が降り心配しましたが、トーナメントは予定通り行われました。

2位トーナメント初戦は東京Aとの対戦、2試合で3-3からのタイブレークを落とす、という「紙一重の差」で残念ながら1回戦敗退となってしまいました。

埼玉県は2位トーナメント優勝、昨日練習試合をやった山口県は1位トーナメント準優勝という結果を見て

「残念・羨ましい」

(10/21 新幹線の時間まで観光)

新幹線の時間は15時だったので、それまでの間観光に当てました。メインの観光スポット岐阜城では多くのねんりんピック選手に遭遇し、言葉を交わし交流を深めました。

天候不良による短縮試合、トーナメント1回戦敗退と、テニスを満喫するという訳にはいきませんでした。ねんりんピックの魅力である各県・各市の選手との交流も存分に味わって帰路につきました。



岐阜城にて

*選手の皆様、大変お疲れ様でした。

ねんりんピック全国大会は、来年は埼玉県で開催されます。

多くの皆様がねんりんピックにチャレンジすることを期待しています。

選手団引率 大川邦夫